

小平アートサイト

1988年に始まった本学彫刻学科の学生有志による企画展「小平野外彫刻展」から現在まで、学生によって受け継がれているプロジェクトです。

11月下旬にかけてメイン会場となる小平市立中央公園（西武国分寺線「鷹の台駅」隣）をはじめ、近隣の店舗など様々な場所に作品が並びます。展覧会の企画運営から小平市との調整まですべて学生が実行委員会形式で取り組んできました。その活動は彫刻学科だけでなく様々な学科へ広がり、現在では他大学の学生も参加するようになりました。学生が普段と異なる場所で展示を行うことにより地域の方と学生の交流が生まれ、人々が気軽にアートを楽しむ場として根付いています。

なお、2024年度は11月23日（土）から12月1日（日）まで開催しています。

- 学生主体で企画を行う
- 準備の過程で、地域の人たちと関わる
- 展示を通して、さらに多くの人との交流が生まれる



実際に展示された作品の展示風景



ワークショップ「森の妖精さんづくり」にて作成された作品

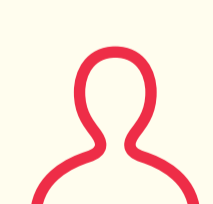


展示作品の側でイベントが行われている様子



連携先

東京都小平市



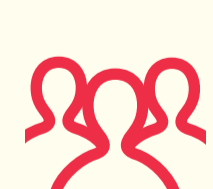
担当教員

なし



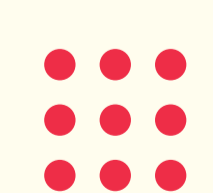
実施期間

1988年～



参加学生の学科

彫刻学科ほか全学科



参加学生人数

70人程度